

無料

企業が守るべき安全配慮を考える



オンデマンド配信:YouTube限定公開

No1

法律とガイドラインに基づいて推進する職場の喫煙対策と安全配慮義務（75分）

2020年4月、タバコに関する新しいルールとして改正健康増進法がスタートしました。企業には「望まない受動喫煙」を職場から無くすことが求められていますが、適切な対応はできていますか？喫煙対策は、健康経営、労災防止、感染症対策、SDGsの観点からも重要です。職場で「受動喫煙対策」に取り組む際の注意すべきポイントについて、具体的にお話いたします。

講師 大和 浩 先生

産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授
医学博士・労働衛生コンサルタント・日本産業衛生学会指導医



配信期間 2023年5月8日（月）～31日（水）

No2

ワークエンゲージメント向上のためのストレスマネジメント（75分）

ワーク・エンゲージメントはポジティブメンタルヘルスの考え方の1つで、仕事に対してポジティブで充実した心理状態をいいます。従業員のワークエンゲージメントを支援し、そのための職場環境を整備することで、メンタルヘルス不調を未然に予防する等の効果が期待できます。組織全体と従業員に向けた施策について、ポイントを絞り、わかりやすくお話いたします。

講師 江口 尚 先生

産業医科大学 産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室 教授
経営学修士・医学博士・社会医学系指導医・産業衛生指導医
ハーバード大学T.H. Chan公衆衛生大学院武見国際保健プログラム修了



配信期間 2023年5月8日（月）～31日（水）

No3

エイジフレンドリーな職場づくり（60分）

～労働適応能力を知ることによって安全と健康と労働生産性の確保が可能に～

「2025年問題（超高齢化社会の到来）」さらには「2040年問題（少子高齢化による労働力人口の減少）」が来ると叫ばれています。この近未来の難問に立ち向かうには仕事ができる高齢者をつくらなければなりません。そのキーワードは定年年齢の引き上げではありません。労働適応能力の見える化、労働適応能力を如何に高めるか、さらには組織的に労働適応能力の向上を支援する仕組みを如何に創るかです。ポイントをお話します。

講師 神代 雅晴 先生

産業医科大学 名誉教授 株式会社エルゴマ研究所代表取締役
一般社団法人日本人間工学会認定人間工学専門家、公益社団法人日本産業衛生学会名誉会員
労働者健康福祉機構・福岡産業保健総合支援センター相談員
独立行政法人労働安全衛生研究機構フェロ-研究員、公益社団法人日本理学療法士協会顧問



©福田栄夫

配信期間 2023年5月8日（月）～31日（水）

申込方法

視聴には登録が必要です。
ホームページよりお申込ください。

西日本産業衛生会 講習会

検索

視聴方法

お申込完了メールで視聴ページURLをお知らせします。



【主催】北九州病院グループ 一般財団法人西日本産業衛生会

問合せ先：研修事業部/松尾 TEL：093-591-2530